



みなさんいい笑顔で踊っていました



職場の仲間と昼休みを利用してウォーキング

このようになりまして、善戦及ばず敗れてしまったので、5月29日から1週間、役場メインホールに葛巻町の旗を掲げました。今年が初めての参加ということで、ルールがよく分からない方や、そもそもチャレンジデーって何？という方もいたのではないかと思います。しかし、これをきっかけに、チャレンジデーが住民の皆さんにとってより身近なものとなり、自身の健康づくりや地域の活性化につながって

チャレンジデー2014対戦結果

	八峰町	葛巻町
実施回数	初	20回目
人口	8,093人	7,009人
参加者	4,836人	5,147人
参加率	59.8%	73.4%

また、観海子ども園には八森地区の3園の子どもが集まり、ラジオ体操を行った後、運動会に向けて練習している踊りを披露しました。この他にも、「ハタハタ音頭」「白神ばやし」踊り講習や、グラウンドゴルフ、ナイトジョギング・ウォーキング、ナイトスポーツツチャレンジとして町内体育施設が開放され、多くの方に参加していただきました。そして気になる結果はというと、



ナイスショット！元気な声が響いていました



葛巻町の健闘をたたえました

くことを期待しています。



ナイスアタック！



激しいラリーの応酬でした

チャレンジデーに八峰町が初参加!!

～4,800人が身体を動かしました～



5月28日、八峰町が初めてチャレンジデーへ参加しました。当日は天候にも恵まれ、町内の多くの方がさわやかな汗を流しました。

チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベントです。これは人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分間継続して運動や買い物など身体を動かした住民の『参加率』を競うもので、対戦相手は、今回で20回目の参加となる岩手県葛巻町でした。チャレンジデー常連の葛巻町に勝つため、町では「参加率70%」を目標に様々なイベントを用意するなどして取り組みました。岩館地区では、午前7時10分から防災行政無線でラジオ体操が放送されるのに合わせて住民の方が集まり、約40人でラジオ体操第1と第2を行いました。第1は順調に終わりましたが、普段なかなかする機会のない第2になると、「どうやってやらんだったっけか？」という声も聞こえてきました。ラジオ体操が終わると、防災行政無線から流れる軽快な音楽に合わせて大きく手を振り、会話を楽しみながらウォーキングをしていました。



園児たちもしっかり体操しました



リズムよく、ウォーキングしました